

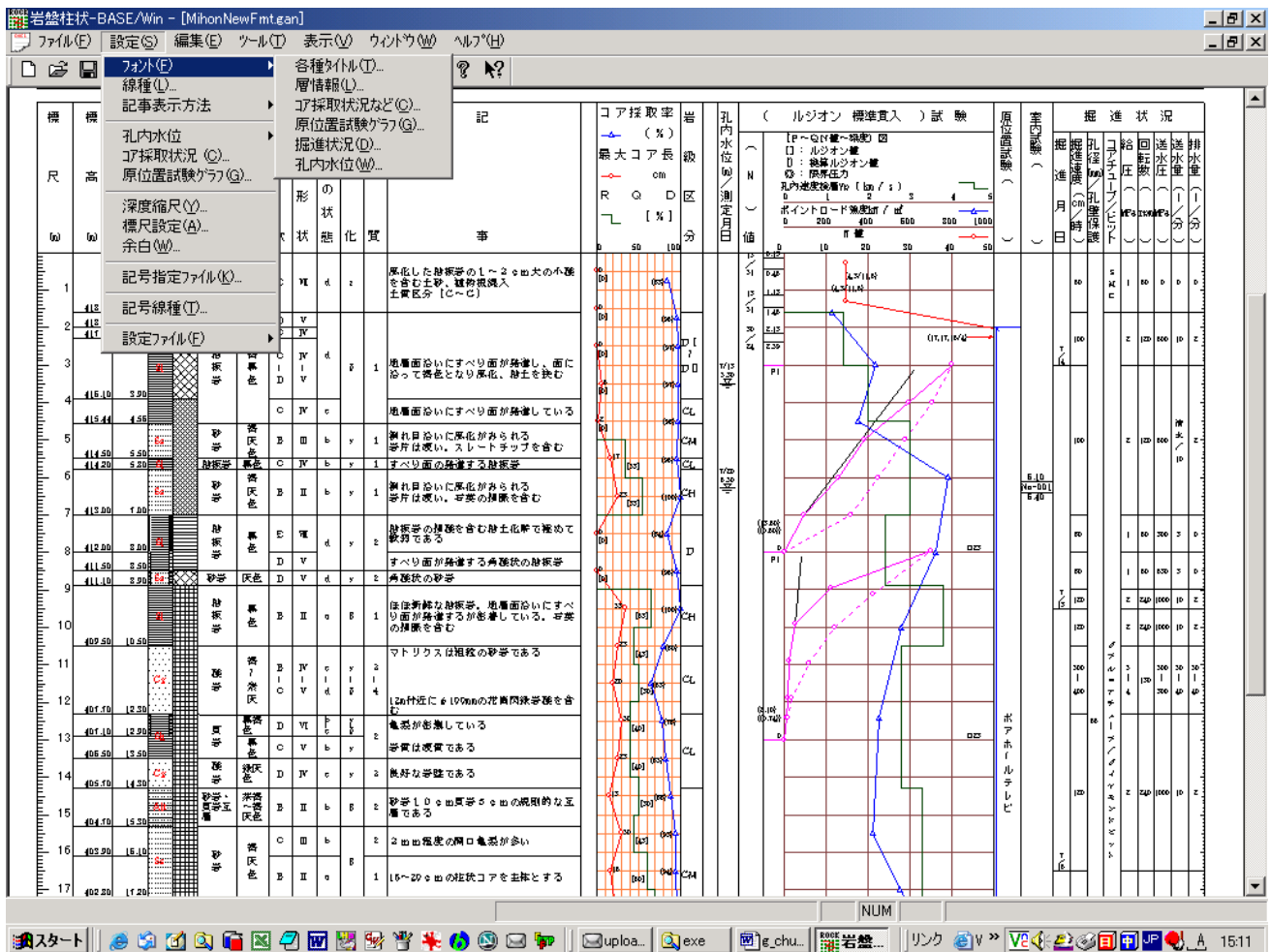
岩盤ボーリング柱状図/地すべり調査用ボーリング柱状図作成システム

岩盤柱状-BASE/Win Ver6

岩盤柱状-BASE/Win は、JACIC 様式の岩盤ボーリング柱状図および地すべり調査用ボーリング柱状図作成要領 (案) 対応の地すべり柱状図を作成するシステムです。Windows の標準操作を取り入れ、簡単迅速にデータ入力ができ、鮮明な柱状図を印刷することができます。また、建設 CALS/EC (地質・土質調査成果電子納品要領(案)H20.12 および H16.6) の XML ファイル等への変換が可能です。

■主な特徴

- ◆ 建設 CALS/EC (地質・土質調査成果電子納品要領(案)H20.12 および H16.6) に対応しています。
- ◆ データ入力/修正
 - ・ 入力が簡易な表形式のデータエントリ
 - ・ ルジオン試験の P~Q 図を入力時に確認できます。
 - ・ 柱状図の変更部分をクリックして、記事や岩種名などを直接修正することができます。
 - ・ 柱状図タイトルや項目名称も修正できます。
- ◆ 柱状図(記事を含む完全な柱状図)を DXF ファイルに出力することができます。(岩盤、地すべり柱状図)
- ◆ フォントの指定は、データ種別毎のグループ指定、任意の文字指定のどちらでもできます。
- ◆ 柱状図印刷
 - ・ 岩盤柱状図及び地すべり柱状図を印刷します。
 - ・ 一度の操作で複数の柱状図の一括印刷が可能。
- ◆ ファイルは、テキスト形式とフォントや線種を含んだバイナリ形式に対応しています。
- ◆ BEDnnnn.XML (ボーリング交換用データファイル) および、柱状-BASE ファイル (BOR) を岩盤柱状図または地すべり柱状図として表示することができます。





任意の文字列を指定して、フォント形式やサイズを自由に設定できます。

層情報

深度 (m)	岩種区分	岩種記号
1.60	崖錐堆積物	T1
4.56	粘板岩	S1
5.50	砂岩	Ss
5.80	粘板岩	S1
7.00	砂岩	Ss
8.50	粘板岩	S1
8.90	砂岩	Ss

岩種区分深度: 1.60

深度 (m)	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態
1.60	黄褐色	E	VII	d
2				
3				
4				

細層区分深度: 1.60

記載位置	記事
1	風化した粘板岩の1~2cm大の小礫を含む土質区分(C~G)
2	
3	
4	

F1: 行挿入 F2: 行削除 F3: 行複写 F4: 項消去

掘進状況 孔壁保護法、コアチューブ/ビット

深度	月	日	掘進速度	給圧	回転数	送水圧	送水量	掘削水	排水量
1	1.60		60	100	60	0	0		0
2	3.00	7 14							
3	7.00		100	200	120	6.0	10	清水	2
4	8.00						5	5	0
5	9.00		80	100	60	6.5	5		0
6	9.50	7 15							
7	10.50		120	200	240	10	10		2
8	12.30		300~400	300~400	150	3~5	30~40		30~40
9	16.50	7 16							
10	20.00	7 17							
11	25.00	7 18	120	200	240	10	10		2
12									
13									
14									
15									

F1: 行挿入 F2: 行削除 F3: 行複写 F4: 項消去 F6: 参照 F10: 戻る

表形式の入画面例

■動作環境

- 本体 : Windows 98/Me/NT/2000/XP/Vista/7/8/10 が動作するパーソナルコンピュータ
- OS : Windows 98/Me/NT/2000/XP/Vista/7/8/10 デスクトップモード
- プリンター : Windows 対応機器

基礎地盤コンサルタンツ株式会社
システム開発室

〒136-8577
東京都江東区亀戸 1-5-7 日鐵 ND タワー12F
TEL : 03-6861-8800 (代)
03-6861-8856 (直)

お問合せは

※Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operation Systemです。
※Microsoft, WindowsはMicrosoft Corporation 米国の米国およびその他の国における登録商標です。
※改良のため予告なしに仕様を変更する事があります。